

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

| | |
|--------------------------------------|--|
| 名称：グローバルキッズ 三ツ境園 | 種別：認可保育所 |
| 代表者氏名：井上 望 | 定員（利用人数）：60名（利用人数：57名） |
| 所在地：〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町309-1 eメール1F | |
| TEL：045-442-3506 | ホームページ： http://www.gkids.co.jp/facilities/nursery_178.html |
| 【施設・事業所の概要】 | |
| 開設年月日：2021年4月1日 | |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社グローバルキッズ | |
| 職員数 | 常勤職員：15名 非常勤職員：8名 |
| 専門職員 | 園長：1名 保育士：18名 |
| | 保育補助：1名 栄養士：1名 |
| | 調理師：2名 |
| 施設・設備 の概要 | 保育室：3室（クラス室6室） トイレ：3ヶ所 |
| | 調理室：1室 事務室：1室 |
| | 園庭：有 |

③理念・基本方針

| |
|--|
| <p><企業理念> 子ども達の未来のために</p> <p><保育理念> 豊かに「生きる力」を育てる</p> <p><保育目標> 心も身体も元気な子 自分で楽しめる子 のびのびと表現が出来る子 自分を大切に し相手を思いやれる子</p> <p><保育方針> 安心・安全な環境を整える保育 子どもも大人も楽しい保育 豊かな感性を育む保育 お互いを認め合う保育</p> <p>子どもの主体性を持ち、のびのびと自分のしたいことを見つけ楽しめる環境を大切に しています 散歩では寄り道は子どもの興味関心！子どもの行くがままに身をゆだね、その時々の 草花や虫、自然現象に触れながら 四季を身体全体で感じられる散歩が出来るようにしています</p> |
|--|

④施設・事業所の特徴的な取組

三ツ境駅から徒歩10分。その道のりの中に警察署と消防署があり毎年キッズ消防を
して頂いたり散歩の途中に消防訓練やパトカーの出動を見る事が出来ます。

近隣には沢山の公園もあります。遊具が充実していたり季節の花がきれいに咲いていたり目的や遊びたい内容によって散歩マップの中にある30箇所以上ある公園から子ども達と相談し決めています。

幼児クラスになると体力もつき40分以上歩いていく公園に行ったり、3学年合同で自分の行きたい公園を選び学年が入り混じりながら散歩に出かけることもあります。

乳児クラスは道路からも離れている遊歩道をのんびり自分のペースでお散歩。近所の方々ともふれあいながら気になるものがあると立ち止まり興味、関心を広げ歩くことの楽しさを知るきっかけとなっています。

保育は子ども興味のある物、楽しんでいるものを活動に広げていくようにし、子どもも大人も楽しめる保育を中心に考えています。

⑤第三者評価の受審状況

| | |
|---------------|--------------------------------------|
| 評価実施期間 | 令和5年5月9日（契約日）～ 令和6年1月18日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 回（年度） |

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1)散歩や体を動かす活動に力を入れています

子どもたちはほぼ毎日午前中は散歩に出かけています。園の近隣には様々な公園があり、子どもたちは園のエントランスに写真付きで掲示されている「お散歩マップ」の30ヶ所の公園の中から、毎日行きたい場所を選び保育士と相談して行き先を決めています。中には片道40分以上かかる公園もありますが、元気に歩いています。遊歩道等を歩き、近隣の人と挨拶や会話を交わし、自然に親しみながら興味・関心を広げています。天候の悪い日は保育室で鉄棒や飛び箱を出して、元気に体を動かすことが出来ています。

2)野菜を育て、食事に工夫して、食育に取り組んでいます

食育に力を入れ様々な取組をしています。園庭では稲や野菜をプランターで作っています。子どもたちは当番を決めて水やりをして成育を見守り、収穫した野菜に直接触れる機会を作って、食への興味を深めています。自分たちの収穫した野菜は昼食時に提供され、楽しく食べながら食について意欲や関心を育んでいます。4歳児は昼食時に自分が食べる量のご飯を自分でよそったり、5歳児は自分でトレイに盛り付けをしたりと、盛り付け体験や野菜ふれあい体験なども行っています。

3)地域との交流の拡大が期待されます

コロナ禍での開設だったため、自治会行事への参加や地域の介護老人ホーム訪問などの交流はこれまで実施出来ていません。自治会に加入するなど、地域行事等への参加や役員との交流、育児相談会、感染症・食育・虐待などの学習会等、公益的な活動の実施が期待されます。地域の幼・小・中・高の保育・学校関係者や行政関係者などとの交流、また、実習生やボランティアの受け入れに取り組まれることも期待されます。

4)園の運営体制の強化が期待されます

開園して3年目の新しい園です。職員はそれぞれ自身の担当業務に取り組んでいます。保育園全体の保育のあり方や乳児・幼児クラスの連携や調和、各クラスの保育内容の振り返りや計画作成への支援等を担当する主任職は配置されていませんが、その職務をリーダーが担っています。園の保育実践の主体となる主任職を配置し、園長のリーダーシップのもと、より一層保育サービス向上へ組織的な運営が生み出されるこ

とが望まれます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受けることで自園の保育や環境を客観的に見直す機会となりました。その中で、改めて気づいた自園の良い点を伸ばし、自信に繋げていくと共に改善が必要な部分は職員全員で一つひとつ丁寧に話し合いながら、保育園がステップアップしていけるよう努力をしていきたいと思えます。

そして、子ども達や保護者、職員にとって保育園が楽しく安心できる場所となるよう職員一同力を合わせていきます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり